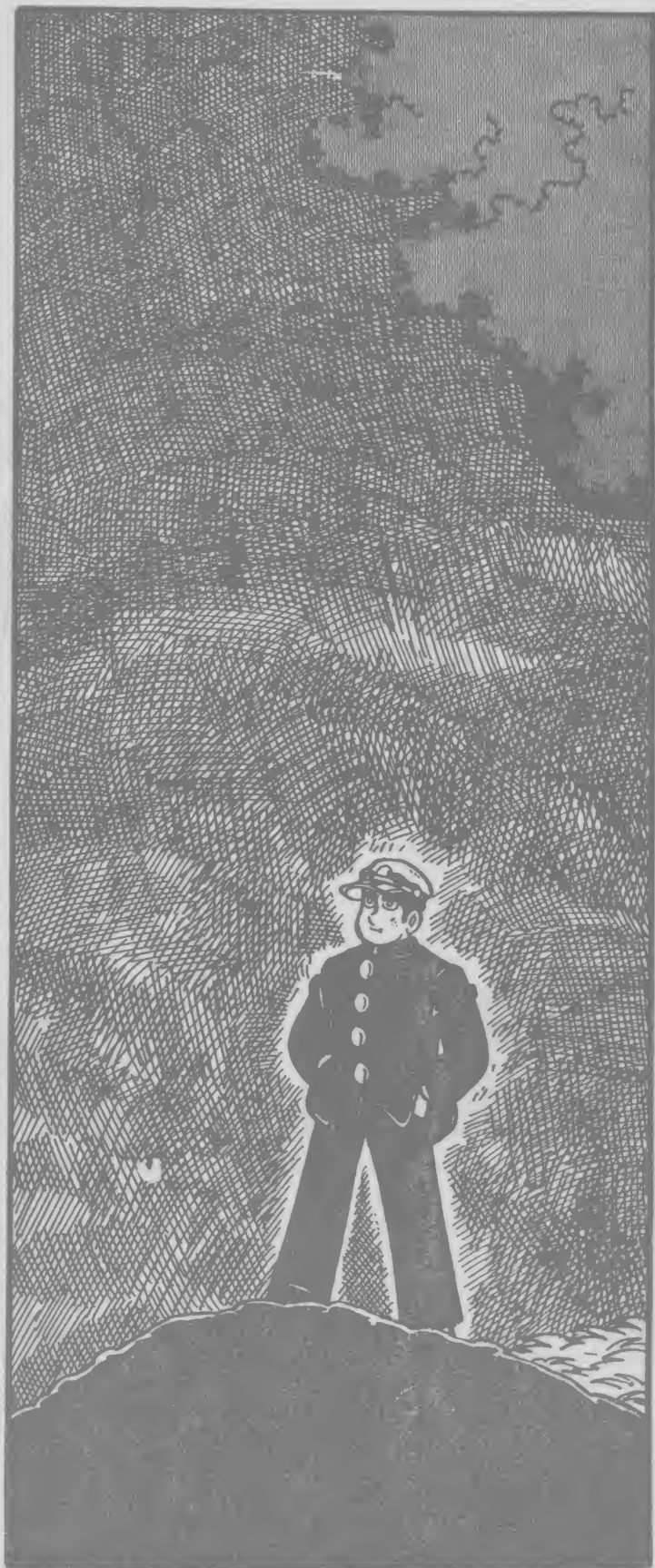
〈連載第二回〉

—おおぞらとざっそうのうた—

“ガロ”第五作品

作・おがわ あきら

真実一路の旅なれど
真実鈴ふり
思い出す
（山本有三著〝真実一路）

谷田と出加井っ君たちは運動場で運動でもしていたまえっ
他の就職組のもので僕の授業がいやなものがいたらえんりょなく遊んできてもいいっ!!

!!
ガヤ
ガヤ
ガヤ

どうしたっ早く出ろ出ろっ!!

先生っ

彼らも反省しているようですもう許してやったらどうですか!
こんなことで時間を過す方がよっぽど時間のロスです!!
ウ…ムムキ……君はなんだね!

それに授業中進学組と就職組を差別するのはやめて下さい
勉強する気があっても差別されるとやる気がなくなってしまうのですっ

勉強が大切なのは就職組も同じだと思います!
そうじゃないんですか?

!!
な、なまいきなっ！
それが教師にいうことばかっ!!
もう僕はこの教室の授業にでないいっ
勝手にしたまえっ!!
ムム……ム…………
ふ……不良め…………クク
それっ
ハッハハハざまあみやがれっ蝶ネクタイめっ！
オタンコナスッ!!
…………
…………
おい高堂くんありがとうありがとう胸がすーっとしたぜ
俺はすっかり君をみなおしちゃったよ、ウン！

何いって
やがる
試験の鬼め
おめえには
友情って
ものが無い
のかっ！

……だけど
高堂くん
僕たちのことも
考えてくれないと
困るなあ
進学組は
一時間の授業
だって大切なんだ
よ……これで又授業
が遅れるじゃないか

校長室

だから
ネ
きみい
寺賀先生は
君さえ
あやまれば
授業に出ると
いってるんだ
だよ、エッ
………
………
………

それに
君は
寺賀先生に
暴力を
振るお
うとした
そうじゃ
ないか
え？
えっ
！

君さえ
あやまれば
許すといって
るんだよ
……
寛大じゃ
ないかネ

バンッ

いったい
どう
なんだ
ねっ
!!

僕は
あやまるような
悪いことはして
いませんっ
失礼
します!!

バタン

ムム……
なまいき
な!
すごい
のが転校
してきたネ

きみも
もっと監視
してくれなきゃ
困るよ
ハ、
ハア……
注意しとき
ます

高堂さん！
やぁ

そう 高堂さんは就職組なの……

高校ぐらい出ておきたいけど今の僕の家では無理だよ……
おやじがいないし母と僕の新聞配達でやっと親子三人が暮しているんだから……

今の世の中は矛盾だらけだよ!

別に高校へ行きたくなく勉強の嫌いな奴でも金のある奴はドンドン高校へ入る……

ところが貧乏人はどうだろう

高校へ入りたくてウズウズしていても参考書も買えない始末だ

アルバイトなどして苦学しながら夜間高校を卒業しても世の中はそれを認めず、よい就職ができない。

よい就職ができないということは、生活が苦しくなる………

いくら真面目に、油にまみれて人の倍働いても生活が楽にならない

今の世の中では真面目な人間、善い人間ほど生きにくいんだ………

僕は別に自分が貧乏だから、ひねくれて言っているんじゃないよ

〝これではいけないんだみんなが幸福にならなきゃいけないし、その権利があるんだ〟

かわ〜いい
あのこは
だ水のもの
〜う〜

……

かわ〜い
あのこは
だ水の
もの〜

やあ高堂くーん!

フフフフフ……………

ム!
ハッハハハ……今日はなかなかイカしたぜ!
俺はすっかり君が気にいった!!

だけど気をつけたほうがいいぜ
あの寺賀ってやつは女みたいなやつだ そのうちきっと何らかのかたちで仕返ししてくるぜ

ウム
それに番長の剛田ってやつが君のことをさがしまわっているらしいぜ
危険な奴だ さけておいたほうがいい!

じゃたしかに忠告しておいたぜ!!
バイバイ

ハッハハハハハ

ちょっと変っているでしょう
あの人村田さんていうの……

あの人の家やくざらしいの……私にはそんな人に見えないけれど……
ふ～ん……

そうだっ!

新聞の夕刊配達があったんだ!
さようなら……また明日学校で!
さようなら……フフフフ

兄ちゃん
たいへん
だ!!
ど、
どうした
んだ!
に……
兄ちゃ
ん……
み、
光子ちゃん
が………
ガラッ
光子
ちゃんっ
!!
ハァハァハァ…

ウム
すごい熱だ!!

光子ちゃんのお母さんや
長屋の人たちは……?

朝から仕事に出ていてだれもいないんだ!

よしっ医者をよんでくる
マー坊は光子ちゃんをねかしておいてくれっ

関医院

すみません急患なんですけどすぐきてもらえませんか!
受付
ということに
ハイそちらさまのお名前は?

下町ごうたら長屋の和田です

ごうたら長屋……

ちょ…ちょっとお待ち下さい

板橋医院

TEL(42) 9416

☆内科

☆小児科

☆漫画科

“ガロ”5月号につづく

“大空と雑草の詩”（第二話）　**昭和41年1月23日完成**

☆この作品についての御意見又は青春漫画に対する御意見をお知らせ下さい。

送り先

金沢市額新保町84の49の5

小川晃

●お金は、ある所にはワンサとあるが、無い所にはまるでない。要するに一人の人間が十人分の幸福を横どりしているのである。結局、残りの九人は一人の為に苦しむということになる。

●ある偉い大臣がいった事がある「貧乏人は麦をくえ」……金持ちにしてみれば、貧乏人は虫ケラのように思えるのかも知れないが、そんな奴こそ裸にしてみれば、案外虫ケラなような人間が多い。

●僕は何党を支持しているわけでもないが、生きるために当然のことは主張しておく。